

現代文語アラビア語における 動詞 *tamma* の用法 (前編)

佐 藤 道 雄

0. はじめに

アラビア語の動詞 *tamma*(完了形) / *yatimmu*(未完了形) (慣例に従って、以下では定動詞完了形の単数三人称男性の活用形 *tamma* のみを全ての定動詞の代表として提示)は、辞書や語彙集に見られるとおり「完結する、完全である」といった意味を基本的に持ち、これはアラビア語と同じ系統、すなわちセム語族に属するヘブライ語やシリア語での語根 *tmm* からなる動詞と同様である。(ただし、それぞれの言語で少しずつニュアンスが異なっているようではあるが。) 辞書でもコーラン辞典や簡単なものでは「完成される、終わる」のような説明が一般的だが、「行われる」という説明のみの辞書があったり、*tamma* を、受動を表す補助的な動詞として扱っている文法書もある。このようなアラビア語の中での意味や用法のバリエーションに注目してみると、現代文語アラビア語 (特にジャーナリズム) は、かなり独特な *tamma* の用い方をしているように思われる。

本稿では、まずで辞書での *tamma* の定義、2章でコーランと童話での用いられ方を簡単に見た後、3章で *tamma* の出現頻度、文法的な主語、*tamma* を含む節が文の主題に先行された場合にその主題は陳述部でどのような文法役割を持つことになるのか、文の主題を伴わない *tamma* を含む節が従属節になったときの構文、などに注目して現代文語での *tamma* の特徴を考察する。

なお、動詞としての *tamma* の用法を調べ考察するのが本稿の目的なので、調査の対象も基本語幹(形態論的に拡張した形ではないもの)定形(数・人称・性で活用する形)のみとしている。また、内容が長くなるので、前編と後編に分割して発表することにした。今回はその前編である。

1. 辞書で扱われている *tamma* の意味

ここではいくつかの辞書での *tamma* の定義を引用する。

コーラン辞典 (*A Dictionary and Glossary of the KOR-ĀN*) :

تَمَّ aor. i. To be entire, complete, perfect, fulfilled (with عَلَى of pers).

『パスポート初級アラビア語辞典』

تَمَّ [タンマ] 動 ((宋 َيَمُّ)) 行われる(事が).

.تَمَّ التَّوْفِيعُ عَلَى الْعَقْدِ. その契約が結ばれた。 /

.تَمَّتِ الْمُنَاقَشَةُ حَوْلَ الْمَشْكِلةِ. その問題についての討議が行われた。

『現代アラビア語小辞典』

(تَمَّ ، تَمَّ ، تَمَّ ، تَمَّ (i) 完成される，終わる

Hans WEHR. *A dictionary of modern written Arabic*

تَمَّ *tamma* i to be or become complete, completed, finished, done; to be performed, be accomplished (ل by s.o.); to come to an end, be or become terminated; to come about, be brought about, be effected, be achieved, come to pass, come off, happen; to take place; to be or become a fact; to come into being, be concluded (contract); to persist (عَلَى in); to continue (عَلَى s.th. or to do s.th.)

入門書巻末の語彙集 (*A New Arabic Grammar of the Written Language*) :

تَمَّ (---) to be complete, completed, finished

以上をまとめると、tamma の意味は基本的には「完成する」として扱われているが、更に辞書が詳しくなると、「行われる」や「～ということがある」という意味も載っていると見て良さそうだ。但し『パスポート』のみには、他の辞書に見られる「完成する」に相当する意味が載っていない。

2. コーランや童話に見られる tamma の用例

2.1. コーラン

以下に tamma のコーランでの用例を示す。筆者の翻訳の後で井筒訳・岩波書店の『コーラン』を括弧で囲って示すことにする。また、以下では tamma の訳には一律「完結する」という動詞をかぎ括弧でくくって用いているが、本稿の目的は tamma の意味を考察することなので、この訳は当然ながら暫定的なものである。

1) وَتَمَّتْ كَلِمَتُ رَبِّكَ صِدْقًا وَعَدْلًا لَا مُبَدَّلَ لِكَلِمَتِهِ وَهُوَ السَّمِيعُ الْعَلِيمُ

wa-tammatu kalimatu rabbi-ka sidqan wa-eadlan la mubaddila li-kalimati-hi
そして-完結した 言葉が 主の - お前 正直 そして-正義 (否定辞) 取り替える者 (前)~に - 言葉 - 彼

wa-huwa -s-samiu -l-alamu
そして-彼は (定)-聞く者 (定)-聡明な者

そしてお前の主の言葉が正直、正義として「完結した」。彼 — 彼こそが聞く者で聡明な者

だが — の言葉を取り替える者はない。

(主のお言葉は、うそを言わず曲がったことを言わぬことでは完全無欠。何者もそのお言葉を改変することはできぬ。耳敏く一切を知る御神におわします。) (6-115(116))

(他に「お前の主の言葉が完結した」は2例(7:137(138) ; 11:119(120))

2) ... **وَوَعَدْنَا مُوسَى ثَلَاثِينَ لَيْلَةً وَأَتَمَمْنَهَا بِعَشْرِ فِتْحٍ مِيقَاتِ رَبِّهِ أَرْبَعِينَ لَيْلَةً** *

wa-wācadnā mūsā talāṭīna laylatan wa-ʔatmamnā-hā bi-eašrin
そして-我々は約束した モーセ 30を 夜 そして-我々は完成した-それ (前)~で-10

fa-tamma mīqātu rabbi-hi ʔarbaʕīna laylatan
そこで-完結した 契約が 主の - 彼 40 夜

そして我々(=神)はモーセに30の夜を約束し、10でもって完成させたので、彼の主の契約は40夜として「完結した」。...

(あの時、我らはムーサーと三十夜の契約を取りきめ、さらにこれに十(夜)を加えて、主の指定期間は合計四十夜となった。...) (7:142(143))

コーラン全体での tamma の定形の用例は4例のみ。全てが完了形で、更に3例は主語が「主のことば」、残りの1例も主語は「主の指定期間」と、いずれも主が何かを行った結果が主語になっている。(なお、井筒訳で完了形が現在時制であるかのように訳してある部分もあるが、確実に行われることならば未来の出来事に対して完了形を用いることも可能である。)

2.2. 童話

次に童話での tamma の用例を見てみる。調べたテキストはエジプトで出版された『**جنتي جادتي** jaddatī ḥakat lī おばあちゃんが話してくれた』シリーズの全10冊である。(因みにレバノンで出版された『**أميرة اللؤلؤ** ʔamīratu -lluʔluʔi 真珠姫』も見たが、tamma は用いられていなかった。)

3) ... **وأقيمت الأفراح والليالي الملاح، وتمّ فرح الملك والملكة، ...**

wa-ʔuqīmat-i -l-ʔafrāhu wa-l-layālī -l-milāhu wa-tamma farāhu -l-maliki
そして-打ち立てられた (定)-儀式が そして-(定)-夜 (定)-塩の そして-完結した 喜びが (定)-王の

wa-l-malikati, ...
そして-(定)-妃の

そして(結婚の)儀式と塩の夜(儀式の名?)が行われ、王と妃の喜びは「完結しました」(Vol. 1:p. 45. 類例として「二人の幸福は完結しました」(Vol. 6:p. 44); 「私の幸福は完結しました」(Vol. 9:p. 44))

4) ... **وتذكروا الزواج الذي لم يتم بين حبيبين منذ مئات السنين.**

wa-tadakkārū -z-zawāja -lladī lam yatimma bayna habībayni mundu
そして-彼らは思い出した (定)-結婚を (関係詞) 完結しなかった (前)~の間で 二人の恋人 (前)~前に

miʔāti -s-sinīna.
100(複数) (定)-年

そして彼らは思い出しました、何百年前も前に二人の恋人の間で「完結しなかった」結婚を。
(Vol. 6:p. 28)

5) ...، وهم يُعَدُّون لي منظارا ، وسوف يتم بعد عام .

wa-hum yueiddūna lī minzāran, wa-sawfa yatimmu baeda eāmin.
そして-彼ら 準備している 私に 眼鏡を そして-(未来) それは完成する (前)~の後 1年

そして彼らは私に眼鏡を準備してくれていて、それは1年後に「完結します」。(6:36)

6) ...، وبذلك يتم كل شيء على ما يرام ، وتقضي بذلك كل حاجاتها .

wa-bi-dālika yatimmu kullu šayʔin ealā mā yurāmu,
そして-(前)~で-それ 完結する 全て ものごと (前)~で ~のころのもの 望まれる

wa-taqdī bi-dālika kulla hājāti-hā
そして-彼女は達成する (前)~で-それ 全てを 必要の - 彼女

そしてそれをもって全てのものごとが望まれるとおりに「完結し」、それで彼女は自分の必要なことの全てを達成するのです。(Vol. 9:p. 9)

7) وبعد مُضيِّ ثلاثة أشهر، كانت الأزهار قد تم صنعها، ...

wa-baeda mudīyi talātati ʔašhurin, kānat-i -l-ʔažhāru qad tamma šaneu-hā
そして-(前)~の後 過ぎること 3 月、 だった (定)-花は 既に 完結した 作ることが-それ

そして3か月の過ぎた後で、花はその作ることがすでに「完結していました」。(Vol. 10:p. 38)

以上、筆者が調査した童話の中では tamma の定形の用例は7例あった。

(なお、Hans WEHR の辞書での tamma の定義の特に初めの方や『現代アラビア語小辞典』を参考に、上記の tamma の一応の日本語訳を「完結する」としたが、日本語の「完結する」は、途中の不完全な過程を経ることが前提となっているのに対して、アラビア語の tamma は、そのような過程を経る・経ないには関係がないように見える。このため tamma の日本語訳は、少なくとも本稿ここまでの例では「実現する」とした方がより適切なように思われる。これに関して、2005年の西日本言語学会講演・研究発表会での筆者の発表の際に、犬塚優司氏より御指摘いただいた。謝意を表したい。)

3. 新聞や雑誌に見られる tamma の用法

上で見た、コーランや童話での tamma の用法に対して、雑誌や新聞記事などに見られる tamma は、いくつかの点でその用いられ方が異なっているように思われる。以下、tamma の出現頻度、tamma の主語、文の主題が tamma 節中ではどのような役割として現れるか、従属節中での 'damīr -ššaʔn' (「できごとの代名詞」) と tamma との共起、そして、tamma の語彙的な意味に関して、それぞれ用例とともに見て行きたい。

3.1. tamma の出現頻度について

筆者が調べた範囲内(コーランは全文)での tamma の用例数は以下のとおり。

コーラン：4 例

童話：7 例

新聞・雑誌・ホームページの記事：212 例

大雑把に言えば、童話の分量はコーランの数分の一、新聞・雑誌・ホームページの記事はコーランの2倍程度である。新聞などの記事での tamma の使用頻度が非常に高いことがわかる。

3.2. tamma の主語について

筆者が調べた 212 例の tamma の用例においては、その文法的な主語の殆んど (198 例) が動名詞である。(アラビア語における「動名詞」は、基本語幹の動詞の場合にはひとつひとつ語彙的に決まっているし、派生形動詞の場合には形態論的なパターンが決まっているので、他の名詞との区別は明らかである。)

一方で tamma の主語が動名詞ではない例は 14 例あったが、それらは：

- ① 文法的な主語そのものは動名詞ではないが、実際には「(誰々が) 何々すること」という内容を表す名詞(句)、
- ② 文法的な主語である代名詞が、前出の「(誰々が) 何々すること」という内容を受けている、
- ③ 「実現するところのもの」「実現したところのもの」という、先行詞を伴わない関係代名詞で始まる名詞句(英語 *what is / was done* 相当)の関係代名詞 *mā* (英語 *what* 相当)が文法的な tamma の主語、
- ④ 「実現したところの方法」という、関係節を含む名詞句で、「方法」が主語であるものこのいずれかであった。

以下、それぞれが tamma の主語になっている例を見ていく。

3.2.1. tamma の主語が動名詞である例 (全 198 例)

8) وقد تم تهديم الضريح بعد حرب ١٩٩٤

wa-qad tamma tahdīmu -ddarīhi baʿda ḥarbi 1994
そして-もう tamma 完了 破壊が その建物の (前)の後で 戦争 1994

そして 1994 年戦争の後で、その建物の破壊が実現してしまった。

(→... その建物は破壊されてしまった。)

9) وهذه التخصصات سيتم تغطيتها عن طريق الكوادر العربية

wa-hāḏihi -ttaḥassuṣātu sayatimmu taḡṭiyatu-hā ean ṭarīqi -lkawādiri -leʿarabīyati
そしてこれら 専門科目は tamma 未来 カバーすることがその ~を通じて 人材 アラブの

そしてこれら専門科目は、そのカバーがアラブの人材によって実現することになる。
(→これら専門科目はアラブの人材によって賄われる。)

10) كلما تم التقدم بالفئات العمرية عند الفتيات ،

kullamā tamma -ttaqaddumu bi-lfiʿāti -leumrīyati ʿinda -lfatayāti ,
~するたびに tamma 完了 前達が (前)で-グループ 年齢の (前)~のもとで 若い女性たち

女子においては年齢層を進めることが実現したたびに (→年齢層が進むにつれて)

ここで、以下に動詞 tamma の主語として用いられている動名詞を、派生形ごとに示す。(格語尾は省略。日本語訳の「~こと」も省略。)

基本形： ʔaḥḏ 取る baḥṭ 調べる bināʔ 建てる baye 売る jarf 拭い去る ḥall 解決する
daʿwat 招く rabṭ 結ぶ raṣḏ 観測する rafḏ 拒否する ziyārat 訪問する ṣane 作る ḏabṭ
捕える ḏaḥḥ 噴出させる ṭarḥ 諮る euṭūr 発見する ʿarḏ 示す maʿrifat 知る ʿamal 働く
faṣl 分ける qubūl 受け入れる kaṣf 明らかにする manḥ 与える naṣr 報じる naql 運ぶ
waḏe 置く

第Ⅱ形： taʔsis 創立する taʔmīm 国有化する taʔḥil 訓練する tajhīz 備え付ける
taḥḏid 限定する taḥḏir 準備する taḥwīl 変える taḥṣīṣ 私有化する tadbīr 計画する
tadhīn 喫煙する tadmīr 破壊する tarḥīl 旅立たせる tarṣīḥ 推薦する tarwīj 流布させる
tazwīd 供給する taṣḥīl 記録する tasmiyat 命名する taswīyat 手配する taṣḡīl 働かせる
taṣkīl 形成する taṣḏīr 輸出する taṣmīm デザインする taṣwīt 投票する taṣwīr 写真に撮る
taṭwīq 囲う tazwīz 強化する tacyīn 任命する taḡṭiyat 覆う taḡyīr 変更する tafjīr 爆発
させる taqḏīm 供する taqlīṣ しりごみさせる taqyīm セットする takrīm 表彰する
taklīf 負わせる takwīn 形成する tansīq 調整する taṣṣīb 職位に据える tanzīm 組織する
tahjīr 移住させる tahdīm ばらばらにする tahmīs わきへ寄せる tawjīh 向かわせる
tawfīr 豊富に与える tawzīe 分配する tawqīe 署名する

第Ⅲ形： mudāhamat 家宅搜索する murājaʿat 再検討する muṣādarat 没収する
muʿālaḡat 治療する muwāṣalat 継続する muqābalat 会う muqāranat 比べる
mulāḥaqat 起訴する mumārasat 遂行する ḥifāz 保存する

第Ⅳ形： ʔijhād 死産する ʔijlāʔ 追い出す ʔiḥbāt くじかせる ʔiḥlāl 据える ʔidḥāl 入れる
ʔidānat 有罪判決を下す ʔidmāj 押し込む ʔirsāl 送る ʔisāʔat 虐げる ʔiṣrāf 監督する
ʔiṣrāk 参加させる ʔiḏāfat 加える ʔiedād 準備する ʔietāʔ 与える ʔielān 広報する
ʔiḡlāq 閉鎖する ʔifrāj ean~を解放する ʔiqrār 認める ʔiqāmat 打ち立てる ʔilqāʔ -lqabḏ
ealā~を逮捕する ʔinjāḥ 成功させる ʔinjāz 行う ʔinṣāʔ 建てる ʔinhāʔ 終える ʔīdāc

委ねる ʔiḳāz 目を覚まさせる

第V形： taʔakkud 確信する tajammuc 集まる taʔarruq 到達する tacarruf 知る
taqaddum bi～を進める tawaṣṣul 到達する

第VI形： tajāwuz 超える tacāfi 実行する tanāqul うけ渡す

第VII形： inḍimām 加盟する

第VIII形： ittiḥād 採用する iḥtilāl 占領する iḥtiṭāf 誘拐する istinād よりかかる ietidāʔ
敵対する ietiḳāl 逮捕する ietimād 頼る iḡtiyāl 暗殺する iftitāḥ 始める iktiṣāf 発見する
intiḥāb 選出される intiṣāl ～を引き揚げる ittiṣāl 連絡する ittifaq 合意する

第IX形： istiʔnāf 上告する istideāʔ 召還する istiṣlāḥ 開墾する istiḡnāʔ ean～を(必要と
しないので)排除する istiqbāl 迎える istikmāl 完成させる istinzāf 抜く istimāʔ 接收する

四語根： tarjamat 翻訳する

上のリストを見ると、これらの動名詞は単に動詞の意味を持った名詞というだけでなく、
そのほとんどが人間の意図的な動作を表すものであることがわかる。但し、次のような用
例も見られる。

11) هل تم انتخاب الرئيس علي عبدالله صالح من عام ١٩٧٨ م

hal tamma -ntiḥābu -rraʔīsi ʕalīyi ʕabdi-llāhi ṣāliḥin min ʕāmi 1978 m
～か? tamma 完了 選出されることが 大統領 アリー・アブドゥッラー・サーレハ (前)～から 年 1978 西暦

…・サーレハ大統領の(選挙で)選出されることが西暦 1978 年から実現しただろうか。(同
じ動名詞が他に 1 例)

12) وتم العثور على صفوف من الأعمدة

wa-tamma -leuṭūru ʕalā ṣufūfin mina -lʔaʕmidati
そして-tamma 完了 発見 (前) 列 (前)～からの 柱

そして何列もの柱の発見が実現した(→「(偶然)見付けられた。」同じ動名詞が他に 2 例 176)

13) تم جرف مساحة أرض زراعية في عاصمة الجزيرة حديبو ،

tamma jarfu misāhati ʔardin zirāʕiyatin fī ʕāsimati -ljazīrati ḥadībū
tamma 完了 流し去ることが 面積の 土地の 農業の (前)～において 首都 島の ハディーボー

島の首都ハディーボーで、ある広さの農業用地を流し去ることが実現した
(→ある広さの農業用地が流し去られた。(洪水の話で、誰かが流したのではない))

3.2.2. tamma の主語が動名詞ではない例

① tamma の主語が、動名詞ではないが実質的に動作を表す名詞である例：

14) تمت عملية التسلم والتسليم برفع العلم اليمني

tammat ʕamalīyatu -ttasallumi wa-ttaslīmi bi-rafei -lʕalami -lyamanīyi
 tamma 完了 活動が 受けることの そして-渡すことの (前)で-揚げること 旗の イエメンの

イエメンの旗を揚げることで、受け渡しの活動が・実現した/完了した。

ここでの文法的な主語である ʕamalīyatu 「活動」は動名詞ではないが、実際には受け渡し(これら2語は動名詞)という動作を示す。(同様な例は他に3例:「実践的・科学的研究」「治安活動」「生活上教育上もっとも真摯な活動」)

② tamma の主語が、先行する「(誰々が)何々を行う」という内容を受ける代名詞的な表現:

15) وإذا ارادوا توجيه أي سؤال للمتهمين فيتم ذلك بوجود المحققين اليمنيين

wa-ʔidā ʔarādū tawjīha ʔayyi suʔālin li-lmuttahamīna
 そして-もし 彼らが欲した 向けることを 何か 質問 (前)〜へ-被告たち

fa-yatimmu dālika bi-wujūdi -lmuḥaqqiqīna -lyamanīyīna
 すると-tamma 未完了 それ(前) で-存在 調査者たち イエメンの

もしも彼らが被告たちへ何かの質問を向けることを望んだならば、それはイエメンの調査者たちのいるところで実現する。(主語は「それ」だが、その内容は「彼らが被告たちへ何かの質問を向けること」。同様な例は他に4例)

③ 「行われること mā yatimmu 'what is done'」「行われたこと mā tamma 'what was done'」という名詞句の中で、tamma の主語が先行詞を伴わない関係代名詞 mā(英語 what 相当):

16) فكل ما يتم في هذه المقررات واضح ...

fa-kullu mā yatimmu fī hādihi -lmuqarrarāti wādihun ...
 そこで-全て ~ところのもの tamma 未完了 (前)〜の中で この カリキュラム 明白だ

そこで、このカリキュラムの中で行われる ことの全ては明白で...だ。(他に類例3例)

④ tamma の主語が「行われたところの方法」という内容での「方法」(1例のみ):

17) بنفس الطريقة التي تمت مع اليمن

bi-nafsi -ṭṭarīqati -llatī tammat maʕa -lyamani
 (前)で-同じ 方法 (関係代名詞) tamma 完了 (前)〜とともに イエメン

イエメンと行われたのと同じ方法でもって(エリトリアがエチオピアとの国境紛争を解決すること)(文法的な主語は「方法」)

以上、雑誌や新聞の記事での tamma の主語は形式的にはいくつかの種類に分類されるにせよ、例13の「水害で農業用地が流された」という内容を除いては、何らかの意味で人間による活動を表すと見てよい。しかも多くの場合は人間による意図的な活動を表している。コーランや童話に見られるような「主のことば」や「幸福」などが tamma の主語として用

いられることはなさそうである。

3.3. tamma を含む文が主題で始まる場合の、陳述部での主題の文法役割

ここでしばらく tamma から離れ、アラビア語の全般的な構文の話になる。日本語同様、アラビア語にも「主題」+「陳述」という文法的な構文があるが、アラビア語の場合は、文が主題と陳述部に分けられるときには、主題の名詞句は陳述部では人称代名詞的な要素、すなわち 'resumptive pronoun' として再び表される(ここでは定動詞の数・人称・性による活用形も 'resumptive pronoun' として考える)。陳述部での 'resumptive pronoun' の文法役割は、動詞の主語、動詞の目的語などに限らず、かなり自由である(どの程度まで自由なのかは研究・検討が必要だろう)。

以下 17 から 19 までは、筆者が 2006 年の西日本言語学会の講演・研究発表会で口頭発表した際のレジユメの例文の抜粋である。主題が陳述部で主語として動詞の活用形に表されている例(以下の例では主題を 下線 で、主題を受ける代名詞要素を 網かけ で、それぞれ示す。

17) إن أنشطة الظل تجد أرضاً خصبة

ʔinna ʔanšitata -zzilli tajidu ʔardan ḥasibatān
げに 活動 陰の 見付ける 土地を 肥沃な

陰の活動は、肥沃な土地を〈それが〉見付けるのだ(ヤミ経済に関するの比喩的な表現)

(ʔinna は主題を導く語。「げに」と訳されることがある。主題「陰の活動」は、陳述部では動詞「見付ける」の活用パターンとして現れている。)

主題が陳述部で動詞の目的語として繰り返されている例

18) الجمعية أنشأها ١٤ شخصية من المهتمين بالعمل الخيري في مصر

aljamēiyatu ʔanšā-hā 14 šaḥṣīyatan min-a -lmuḥtammīna
その協会は 建てた-それを 14 人物 (前)~から 関心のある人たち

bi-leamali -lḥayrīyi fī misra
(前)に-仕事 福祉の (前)で エジプト

その協会は、エジプトで福祉の仕事に関心のある 14 人の人物が〈それを〉建てた

主題が陳述部で属格名詞として繰り返されている例

19) إن أنشطة هذا الاقتصاد تصل قيمتها إلى ملايين الدولارات

ʔinna ʔanšitata ḥādā -liqtisādi taṣīlu qīmatu-hā ʔilā malāyīni -ddūlārāti
げに 活動 この 経済 達する 額 - その (前)~に 何百万も ドル

この活動は、〈その〉額が何百万ドルにも達する

上で見たように、アラビア語の「主題」+「陳述」という構文では、文法的には陳述部の中で主題がどのようにでも表される可能性があるのだが、実際のところは主題は陳述部の動詞の主語であること（つまり上記 17 のような構文）が最も一般的だと思われる。

筆者自身は何かの資料の範囲内の「主題」+「陳述」の実例を数え上げたことはないが、例えば黒柳・飯森『現代アラビア語入門』では、陳述部で主題が動詞の主語になっている構文のことを「主語」+「動詞」の構文であるかのように扱っている一方で、陳述部で主題が動詞の目的語やそれ以外の役割を担っている構文に関しては言及していない。（勿論、入門の教科書としてはこのような扱いで妥当もしくは「仕方ない」とは思う。）

また、これとは逆に Geoffrey Khan, *Studies in Semitic Syntax*. Oxford 1988 では、いろいろな「主題」+「陳述」の構文のうち、主題が陳述部の動詞の主語でないものを *extraposition* と呼び、アラビア語を含むセム系の諸言語での *extraposition* を研究テーマとして扱っている。

つまり黒柳・飯森、Khan の両者とも、「主題」+「主題を動詞の主語とする陳述部」を普通の構文と見なし、「主題」+「主題が動詞の主語ではない陳述部」を普通ではない構文と見なしていると推測される。（以下後編に続く）

参考文献

池田修・竹田新『現代アラビア語小辞典』第三書館 1992（第 2 版）

黒柳恒男・飯森嘉助『現代アラビア語入門』大学書林 1999（第 4 版 2001）

本田孝一・石黒忠昭『パスポート初級アラビア語辞典』白水社 1997

BADAWI, Elsaid / CARTER M.G. / GULLY, Adrian. *Modern Written Arabic --- A Comprehensive Grammar*. London 2004

HAYWOOD, J.A. / NAHMAD, H.M. *A New Arabic Grammar of the Written Language*. London. 1965 (Reprinted 1984)

KHAN, Geoffrey. *Studies in Semitic Syntax*. Oxford. 1988